



○ 移住促進・人口増加政策について  
○ 自伐型林業の推進について

その他の質問

・勝山市立中学校再編計画について

李 江嵐 議員  
優政一心会



勝山の企業を紹介する「いんとろ」や豊かな自然環境を感じる登山情報と観光情報が掲載されている「勝山日和」など、とても良いページがバラバラに存在している。ダイレクトに魅力と情報伝わるよう、分かりやすいリンクサイトに作り変える必要がある。移住希望者向けのイメージ戦略に対する見解を伺う。

また、オーダーリフォームの支援制度を設けることを検討してみたいかがか、市の見解を伺う。

移住希望の方には、勝山市を知っていただき、魅力を感じていただくことが非常に重要だと考えている。その情報発信の1つが勝山市移住定住支援ポータルサイトであるが、サイトの構造上リンク先が多く、情報を探しやすいページとは言い難いため改善するよう努めていきたい。

市が戸建て定住賃貸住宅を保有することには限度があることから、移住・定住者による空き家の購入及びリフォームに対する補助制度により対応していく。

県内の自伐型林業大学校は令和5年度開始事業であるため、現在の条件は限定的な方への補助になってしまう。経験値によっては条件をクリアできるなど、弾力的な対応を可能にするものであるべきだと考えるが、条件設定や3年間の期限を設けた理由を伺う。

また、自伐型作業道の支援制度を設けることへの見解を伺う。

自伐型林業大学校では基礎知識や技術力、更に実践研修、特に事故を起こさないための知識と技術について重点的に教えている点及び個別相談や施業地での悩み事に対する助言を行っている点を評価している。補助期間は新規就農者経営支援事業補助金を参考に3年とした。

また、自伐型作業道の支援は、森林・山村多面的機能発揮対策交付金の活用をアドバイスしたい。自伐型作業道の支援は、森林・山村多面的機能発揮対策交付金の利用と本事業の利用も可能となっている。

特別委員会報告

新中学校建設特別委員会

2月8日、19日、27日に開催した特別委員会では、新中学校の制服・体操服の選定や校名の選定について、また、1月から2月に開催された「新中学校建設開校に向けた説明会」の実施状況についてなどの報告を受けました。

さらに、勝山市立中学校建設基本設計について議論し、屋根付きの通路への雪の吹き込みや除雪方法、地下横断歩道の安全性、給食調理室の位置や食材等の搬入経路、スクールバスの運行方法や乗降場所など多岐にわたり意見がありました。特に、東西に2カ所設置する設計となっている「大階段」については委員から様々な意見が出され、その必要性や有効性などについて議論しました。

そして、3月定例会中の委員会では、議案1件、陳情1件が付託され、慎重に審査をいたしました。その結果、議案1件は可決することに、陳情1件につ

いては一部採択とすることに決しました。

今後も勝山市の将来を担う子どもたちがのびのびと学び、また、子どもたちが主体性をもって様々な活動ができる安全安心な学校施設が整備できるよう議論を重ねていきます。

